

## 令和5年度 第5回 豊田市稲武地域会議全体会 会議録

と き：令和5年8月17日（木）午後7時00分～8時30分

と ころ：稲武支所 団体会議室

出席 委 員：安藤直人、石橋佳子、海野浩、大島年春、小木曾良弘、河合辰朗、土屋桂子、  
中拓二、長江倫常子、新美広高、西尾昌直、松井克悟、松原尚矢、三江元博、  
安江一眞、深見友和、伊藤麻紗子

豊田市：安田副市長、杉本森林課長ほか担当2名

事務局：杉山支所長、岡部副支所長、柄澤副主幹、鈴木担当長、安藤主査

- 1 開会・豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 松原市議あいさつ
- 4 安田副市長あいさつ

（概要）

### 5 答申

・答申書授受

▶大島会長より副市長へ答申内容を読み上げ提出する。

・答申書内容説明

▶安藤委員、河合委員、石橋委員より答申内容について説明する

・副市長より答申内容についてコメント

▶①個人での林業経営は今後も難しくなると思われる。また、集約することで、コストの軽減につながると思う。

②デジタル技術も進化している。市としても DX を進めている。最新技術を活用した効率化は必要と考えている。作業員の確保育成・支援も含めて進めていきたい。

③森林学校、体験の場を充実させることは必要。住民を巻き込んだ提案の場が必要であり、子どもたちにも、森林流域について学ぶことも必要である。

### 意見交換

意見) 稲武は財産区があるが財産区の現状はどのような状況か。

回答) 稲武の財産区も経営状況は厳しい状況にある。

意見) 子どもたちへの教育が大事。学校教育に取り入れて森づくりも進めてほしい。

回答) 地域で子どもを育てる事は大事な事。稲武で子どもを育てるのに森林教育は必要なことである。稲武では森林学校を開催しており、稲武独自の教育であるため今後も継続していきたいと考えている。

意見) 森林組合から山の管理についてのアンケート調査を実施中。アンケートをもとに、今後の森林のあり方について考えていきたい。

意見) 豊田市の水源地でもあり、近年降雨による増水も多く河川整備をお願いしたい。

回答) 河川整備は必要なこと。管理者に伝えます。

### 6 その他

・委員からの連絡 特になし

・事務局からの連絡 特になし

▶次回開催：令和5年9月22日（金）午後7時 内容：第9次総合計画の諮問